

**■欧州：欧州議会は温室効果ガスを2020年までに25%～40%削減する目標を採択**

欧州議会は2009年2月4日、温室効果ガスを2020年までに1990年比で25%～40%、2050年までに80%削減する目標を盛り込んだ報告書を、賛成570票、反対78票、棄権24票の賛成多数で採択した。「2050年：将来は今日始まる－気候変動に関するEUの将来的な統合政策のための勧告」と題する報告書には、中長期の温室効果ガスの削減目標に加えて、(1) 2020年までに20%のエネルギー効率化を行う拘束力を伴う目標の設定、(2) 地中海沿岸諸国の第三国との太陽光エネルギー・パートナーシップの締結、(3) 2015年までに新築住宅、2020年までに新規商業施設における温室効果ガス排出差引ゼロ政策の導入等の具体的な措置が盛り込まれている。この報告書は2007年4月に設置した気候変動に関する臨時委員会での審議に基づき取りまとめられており、今後のEUにおける温室効果ガスの削減目標設定に影響を与える可能性がある。